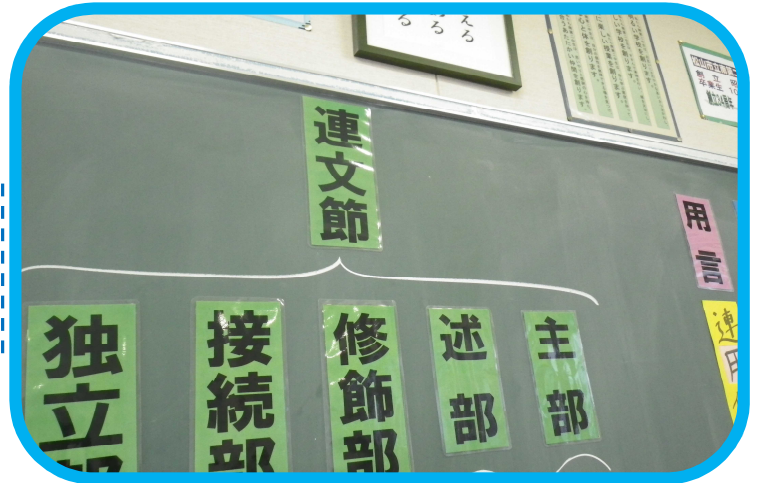


児童・生徒の実態

話すことには意欲的だが、ノートに書き写すことが苦手である。

## ☆手立て

- ・ センテンスカード、色分けなどで板書の構造化を図る。



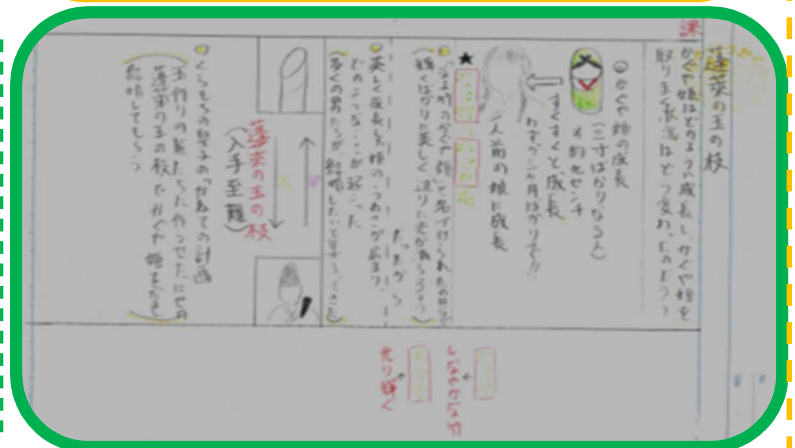
- ・ 音声言語だけでなく、発問や指示、文章を視覚化する（ICT機器の活用、挿絵、写真など）。

## ◆ 文節...

発音や意味の上で  
不自然にならない  
ように、短く区切った  
まとめり。



- ・ ノートの構造化（ノートを三分割する）、ワークシートの活用

支援を受けてみて

- ・ 目で見てわかりやすかった。グループやまとめりごとに色分けがしてあるので、ノートにまとめる時など取り組みやすい（本人）。